

横田基地における人員降下訓練の実施について（口頭要請）

横田基地周辺住民から地元自治体に、4月3日午前横田基地において降下訓練が行われているとの情報が寄せられた。同日、横田防衛事務所の職員も人員降下訓練の実施を確認している。

北関東防衛局からは、「米軍に確認したところ、「1・2名程度の小規模の降下訓練は、通常の訓練として実施しているもので、事前通報をしていないことをご理解いただきたい。」との回答であった。」との連絡があった。

基地周辺住民は基地で行われる訓練については、訓練規模の大小を問わず、常に不安を抱えている状況である。特に人員降下訓練は一歩間違えれば人命に関わる重大な事故につながりかねない。

4月2日に、当連絡会から無通告の人員降下訓練については、事前の情報提供の徹底を求めたばかりである。再び、無通告で人員降下訓練が行われたことは、誠に遺憾である。

については、次のとおり口頭要請する。

- 大小を問わず、横田基地において、人員降下訓練を実施する際には、事前の情報提供を徹底すること。
- 訓練の期間、人数等の詳細を明らかにすること。
- 徹底した安全対策を講ずること。
- 市街地上空での低空・旋回飛行訓練は行わないこと。
- 必要最小限の機数及び人員での訓練を実施すること。

平成31年4月4日

在日米軍横田基地第374空輸航空団司令官

オーティス C. ジョーンズ 大佐 殿

横田基地周辺市町基地対策連絡会構成市町長

立川市長	清水庄平
昭島市長	臼井伸介
福生市長	加藤育男
武蔵村山市長	藤野勝
羽村市長	並木心
瑞穂町長	杉浦裕之

幹事 昭島市長 臼井伸介